

# 第3回日本臨床薬理学会

臨床研究・臨床薬理セミナー



JSCPT  
日本臨床薬理学会

# 臨床研究をやってみよう

臨床研究法が施行され、臨床研究を行ううえでのさまざまな手続きの煩雑さに正直うんざりしている方も多いと思います。しかし、だからと言って患者さんを診療する上でわかっていないことは多いです、そこを明らかにしないと患者さんが困ることになります。このセミナーでは、みなさんのclinical questionをいかにresearch questionにし、臨床研究を実施可能なものにしていくか、臨床薬理学の視点から一緒に考えてみたいと思います。

## 臨床研究レクチャー

臨床薬理と臨床研究 志賀 剛 東京慈恵会医科大学

臨床研究法が求める研究シノプシスの重要性 真田昌爾 大阪市立大学

実現できるプロトコル作成 植田真一郎 琉球大学

臨床研究を行う医療機関に求められること 花岡英紀 千葉大学

臨床研究を行う医療機関に求められること：具体的な体制

池原由美 琉球大学

## 臨床研究ワークショップ

実現できるプロトコルを作成し、次に進むための小さな臨床研究から始めよう！

プロトコルをどう吟味する？  
こんな研究ありますか？

日時 **2019年10月20日** 日 10:00～16:00

場所 **TKP品川カンファレンスセンター-ANNEX**

募集人数 **60名** (事前参加申し込み制) 参加募集締め切り

対象者：これから臨床研究に取り組む医師、医療従事者 **10月16日** 水

参加費 **会員** 1,000円 **非会員** 3,000円 (大学関係・医療従事者)  
**一般** 6,000円

主催 **日本臨床薬理学会**

会場URL <https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-shinagawa-annex/access/>

申し込み先 申込締切日 2019年10月16日(水)

日本臨床薬理学会事務局

TEL 03-3815-1761 (月～金 9時30分～17時30分)

FAX 03-3815-1762

E-Mail [clinphar@jade.dti.ne.jp](mailto:clinphar@jade.dti.ne.jp)

